



平成28年7月22日

資源植物科学研究所の一般公開を実施

岡山大学資源植物科学研究所（倉敷市中央 2-20-1）は8月6日（土）10時～15時、一般公開を実施します。本研究所は、植物科学に関する共同利用・共同研究拠点として研究活動を行うとともに、大学院教育にも携わっています。

一般公開では、研究所が誇る遺伝資源や植物科学の最先端研究を、子どもから大人まで一般の方々に分かりやすく紹介します。同時に、大学院進学相談も受け付けます。参加無料で、事前申し込みも必要ありません。

■概要

本学資源植物科学研究所（倉敷市中央 2-20-1）は8月6日（土）10時～15時、一般公開を実施します。

本研究所は、植物科学に関する国立大学附置研究所であり、植物遺伝資源および植物ストレス科学の共同利用・共同研究拠点として研究活動を行っています。同時に、岡山大学大学院環境生命科学研究所に所属して教育活動にも携わっています。

本研究所は大正3(1914)年に、大原美術館の創立などで知られる大原孫三郎氏によって設立され、平成26(2014)年に100周年を迎えました。一般公開は毎年一度行ってきましたが、昨年、一昨年は建物の改築・改修工事のため休止しました。100周年を迎え改築・改修を終えてから、今回が初めての一般公開となります。

下記のようなさまざまな展示・実験体験・見学会などを通じて、研究所が誇る遺伝資源や植物科学の最先端研究を、子どもから大人まで一般の方々に分かりやすく紹介します。参加無料で、事前申し込みも必要ありません。

1. 展示内容の紹介

- ・植物のソーラーシステム —光合成—
- ・植物の葉の色
- ・植物ミネラルのいろは
- ・酸性土壌と植物成長
- ・水とアクアポリン
- ・植物の病気いろいろ
- ・イネと害虫
- ・赤潮の正体は？
- ・畑とヒトがつくる様々なオオムギ
- ・北極圏調査紀行
- ・オオムギは色とりどり
- ・宇宙で育て！植物たち
- ・植物の染色体

2. 実験デモや体験内容

- ・ソバの葉っぱのアルミニウムを染めてみよう！
- ・イネを食べる昆虫を観察してみよう！
- ・葉緑素を分離してみよう！
- ・イネの培養体験！
- ・果物の糖と酸、土壌の酸を測定してみよう！
- ・イネの変異体を見てみよう！
- ・いろいろな金属の集積植物をみてみよう！



PRESS RELEASE

- ・身近な植物の染色体を観察しよう！
- ・気孔の観察をしてみよう！
- ・いろいろなオオムギを比べてみよう！
- ・カビの胞子を見てみよう！
- ・アフリカツメガエルの実験をみてみよう

3. 見学会・公開

イネ圃場見学ツアー（雨天中止）

4. 図書史料館の公開

大原農書・漢籍・ペッファー文庫その他の所蔵資料を展示します

5. クイズラリー

クイズを解きながら、楽しく各展示場を回ることができます

6. 大学院進学相談コーナー

植物研で最先端の植物科学を学んでみませんか？

※ プレゼントとして、植物の苗・種子、マンネングサ苗、特製宇宙マグネット、しおり、絵ハガキ、記念写真、研究所グッズなど（プレゼントは数量限定です。一部はクイズラリーの景品となります）を用意しています。

※ 公開内容やプレゼントは、都合により変更される場合があります。

駐車場は用意していますが、なるべく公共交通機関をご利用下さい。研究所までは、JR倉敷駅から徒歩で15分、タクシーで5分程度です。バスの場合は中央2丁目（倉敷市芸文館）で下車してください。

ホームページ <http://www.rib.okayama-u.ac.jp/index-j.html>

後援：公益財団法人大原奨農会、岡山県教育委員会、倉敷市教育委員会

<お問い合わせ>

岡山大学資源植物科学研究所

事務室(庶務担当)

(電話番号) 086-424-1661

(FAX番号) 086-434-1249

(ホームページ)

<http://www.rib.okayama-u.ac.jp/index-j.html>